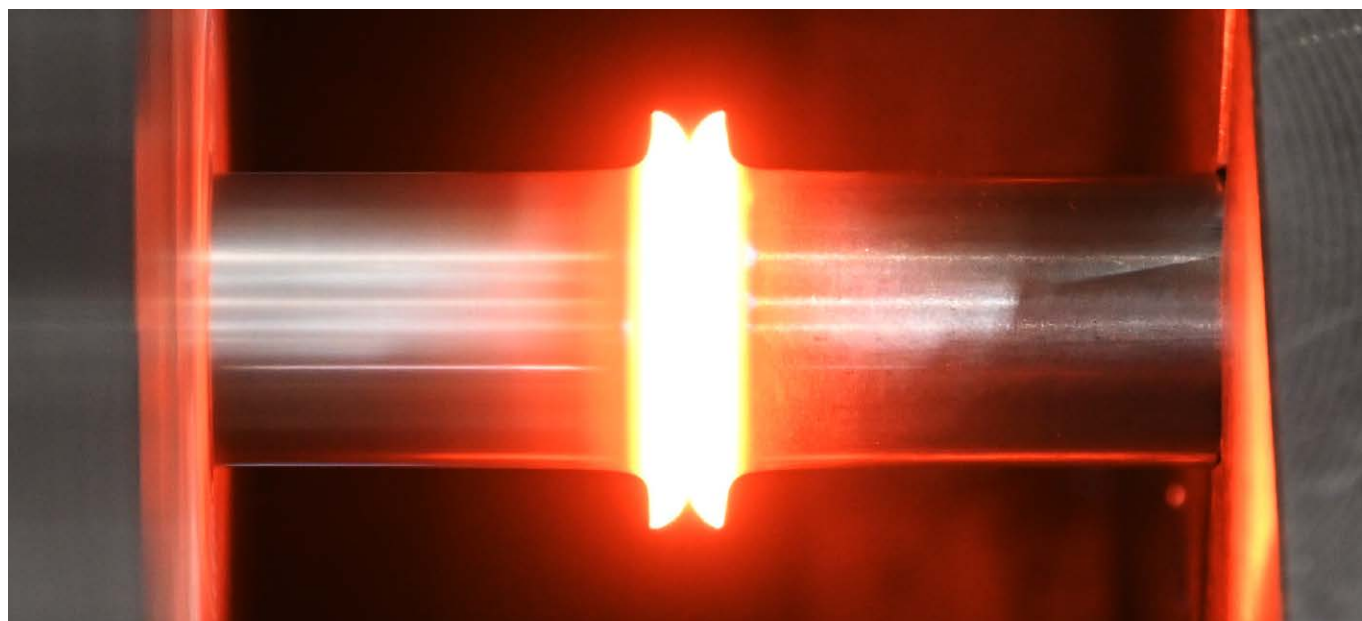


摩擦圧接



異種金属接合

異なる金属材料を容易に接合可能。
固相拡散接合により材料を溶融することなく接合が可能。

接合強度

全強（継手効率 100%）。
低強度母材が先に破断するため、接合箇所が弱点にならない。

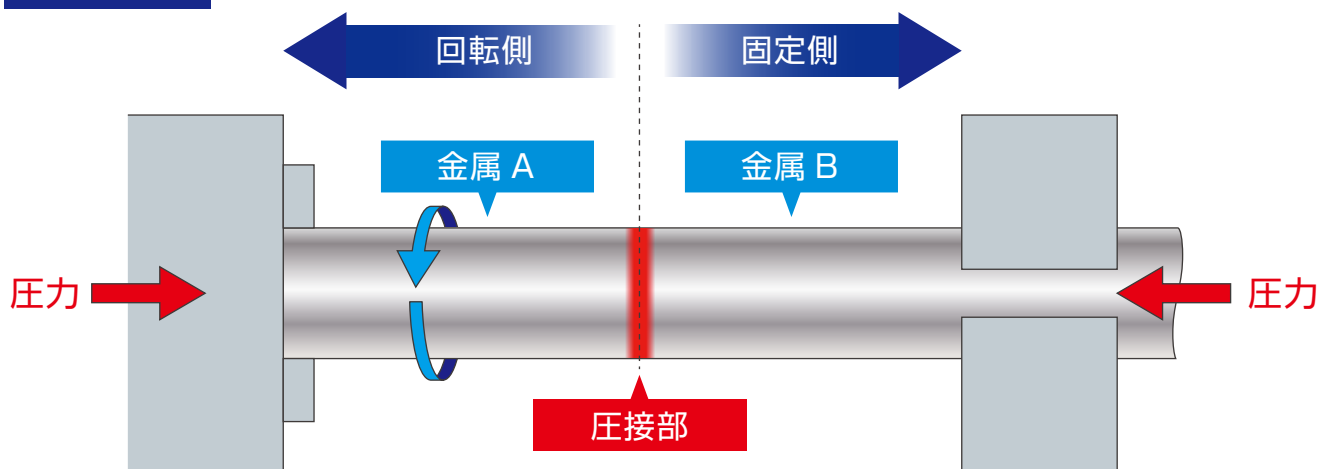
溶接の課題解決

溶接技術者の減少という社会問題に対して機械での加工を実現。
接合箇所の品質向上に対応。

コストダウン

材料費の抑制、工数低減によりトータルコストダウンに寄与。
高精度の位相制御により、任意の角度で回転を停止でき方向付け可能。

設備略図



接合可能サイズ

【パイプ径】 $\Phi 101.6\text{mm} \sim \Phi 216.3\text{mm}$ ($\sim t 5.8\text{mm}$) (STK400)^{*1}

【丸棒径】 $\Phi 30 \sim \Phi 80\text{mm}$ (SS400)^{*2}

【回転側全長】 50mm \sim 2,000mm

【固定側全長】 回転側と合算して、全長 10,500mmまで。最短は 600mm。

*1 材質、肉厚によって接合サイズは異なります。 *2 材質によって接合サイズは異なります。

